

『 岩農のシンボル 』

いとひば

このいとひばは、岩農の創設地、白河小峰城から須賀川校舎、そして現在の鏡石校舎へと移植を繰り返し、岩農110年の歴史を守って来ました。



福島県立岩瀬農業高等学校

農業教育をとおして地域社会を担う有為な人材の育成を図る

校長 高橋 豊治

本校は明治41年の創立以来、113年の歴史と伝統を重ね、校地面積41haの広大な敷地の中に多くの学習施設を持つ恵まれた教育環境にあります。また、農産物の安全等に係る国際認証であるグローバルGAPを11品目において取得し、国際的に認証された農作物の生産を行える施設であることの証明を受けました。本年度は様々な取組みを発展させ、農業教育推進校として高い専門性の習得や地域の活性化に貢献することを目指します。さらに、地域や関係の皆様と連携しながら、伝統の「力農精神」を発揮し、時代の進展に対応した魅力ある農業高校を目指します。

『 教育目標 』

人格の完成を目指し、個性の伸長を図り、豊かな教養と実践力を養い、勤労と責任を重んじ、時代の進展に対応できる心身共に健康な職業人を育成する。

【 時代の進展に対応した魅力ある農業高校をめざします 】

農業教育の拠点として、高い専門性を身に付ける教育活動により、生徒の知識・技術の向上と多様な進路希望の実現など、地域産業を支える核となる人材を育成します。また、作物や家畜などの生き物を通じた豊かな人間性の育成とともに、地域と連携した6次産業化に対応した学習、国際社会やグローバル化に対応した先端技術の取組、農福連携の実践など、時代の進展に対応した魅力ある農業高校を目指します。

令和2年度の重点目標

1 「生きる力」の育成

- ◎ 基本的生活習慣の確立
- ◎ 道徳教育や豊かな人間性の推進
- ◎ 部活動・農ク活動の充実・活性化
- ◎ ボランティア活動の推進
- ◎ 寮教育の充実

2 学力の向上

- ◎ 基礎学力の定着
- ◎ 授業の充実やわかる授業の実践
- ◎ プロジェクト学習の充実
- ◎ 実験・実習などの専門教育の充実
- ◎ 学び直し学習の研究

3 進路目標の実現

- ◎ キャリア教育・職業教育の充実
- ◎ 勤労観・職業観の育成
- ◎ 資格取得の推進
- ◎ 自己理解の促進・進路意識の高揚
- ◎ 進路（進学）相談の充実

4 開かれた学校づくり

- ◎ 魅力ある農業教育の実践
- ◎ 地域や関係機関との連携
- ◎ 国際交流教育の推進
- ◎ 広報（情報発信）活動の充実
- ◎ 教職員の服務規律の徹底

自己肯定感の醸成・自己教育力の育成

